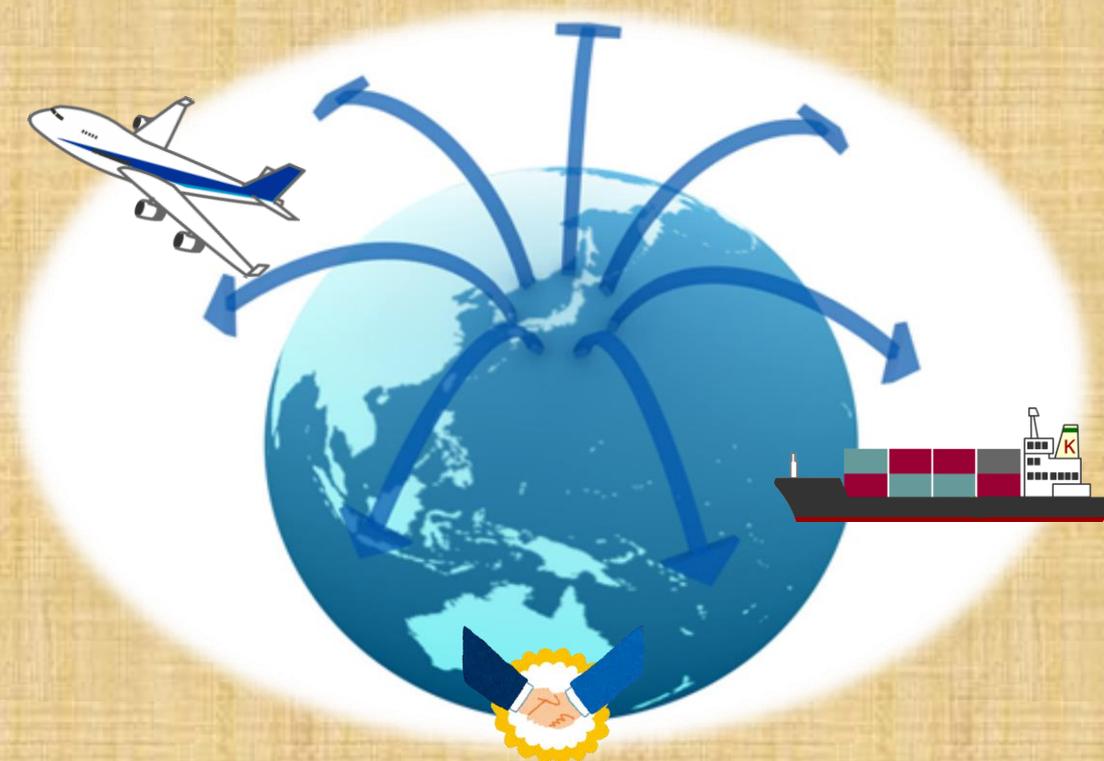


2024. 7

貿易ニュース鹿児島

Kagoshima Trade News



Contents

海外レポート（香港）	1
Information	4
新着図書情報	1 1
外貿港情報（鹿児島港・川内港・志布志港）	1 2
貿易相談のご案内	2 1
通訳・翻訳/メーリングリストのご案内	2 2
新規入会会員募集のご案内	2 3

（別巻）

鹿児島税関支署管内貿易概況（4月）

マカオの経済状況について

鹿児島県香港駐在員 水之浦 希子

鹿児島県香港事務所は、香港以外にもマカオ(澳門)地域を所管しています。今回は、マカオの現地状況等についてご紹介します。



マカオの概況

マカオの正式名称は「中華人民共和国マカオ特別行政区」であり、香港と同様に中国の特別行政区のひとつです。1999年12月にポルトガルから中国に返還され、「一国二制度」¹が実施されています。人口は約68万人、国土面積は32.9km²(東京都の60分の1)、人口密度は約2.5万人/km²で、香港をさらに上回り、世界最高レベルとなっています。使用言語は広東語で、英語やポルトガル語も話されています。

香港とマカオはよくセットにされますが、香港が国際ビジネス都市として金融や貿易、財務統括拠点として確固たる地位を築いているのに対し、マカオはカジノを中心としたツーリズム主体の観光都市です。

コロナ以前の2018年には3,850万人を超える観光客がマカオを訪れました。最多は約2,500万人の中国本土観光客であり、次に香港からの観光客が約630万人、以下台湾・韓国・日本をはじめとしたアジア各国・地域からの観光客がそれに続きました。世界最大のカジノ設備が集客に貢献しているほか、世界遺産に登録された歴史地区や東西を融合した独特の食文化など、カジノ以外の観光資源にも恵まれています。

観光及びカジノ業は、2019年においてGDPの約5割を占め、就業人口の5人に1人がカジノ産業に従事しているといえます。2020年から2022年にかけては、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響でGDPが約3割から4割減少しました。特にカジノ収入は大幅に減少し、2022年は2019年比で84.5%減少しました。しかし、2023年にはコロナ規制の撤廃やボーダー再開²に伴い、急激に回復し、2022年比で338.1%増加しました。³ また、マカオ当局は国際通貨基金の評価に基づき、2025年にはGDPがコロナ前水準に戻ると予測しており、マカオの経済状況は順調に回復傾向にあります。



¹ 一国二制度とは、一つの国を前提として特別行政区に対して、高度の自治と資本主義的制度の存続を認めるというもの。

² コロナ禍では中国及び香港、マカオ間の往来が禁止されていた。

³ 「Macao in Figures 2024」(マカオ統計及普查局)等より

日本食の浸透

マカオは香港と同様に低税率の自由貿易港であり、ヒト・モノ・カネの移動の自由度が極めて高いです。対日イメージも良好で、日本製品や日本ブランドへの信頼は高く、食文化やポップカルチャーも浸透しています。

マカオの市街地中心部・南湾エリアにある百貨店「ニューヤオハン」の食品フロアでは、たくさんの日本製品を取り扱っています。鹿児島県産品においても、牛肉等の畜産品、野菜・果物・米等の農産品、茶や漬物等の農産加工品、ブリや海苔等の水産品、そうめんやラーメン等の麺類、醤油・ドレッシング等の調味料、飴や羊羹等の菓子、ジュース・焼酎等の飲料など、幅広く販売されています。

同小売店では、2018年から毎年鹿児島県産品フェアを開催しています。昨年7月に開催された鹿児島フェアでは、特設会場での試食・販売を行うほか、土日両日の午後には奄美産のマグロの解体ショーを行いました。解体された切り身はその場で真隣の冷蔵ショーケースに並べられる仕組みとなっており、切り身は比較的高価なものであったが、実際に購入した消費者は多く、売り上げは好調だったと伺っています。購入された方からは、「切り立てで新鮮であることに惹かれた。」「解体ショーの迫力があってとても楽しかった、自分も食べてみたくなった。」等のコメントがありました。驚きや楽しさという体験を顧客に提供するとともに、県産品の美味しさをPRできる、消費者・生産者・販売店舗・鹿児島県の四者にとって価値のあるイベントとなりました。



日本食がマカオ市民の間で親しまれている一方で、マカオ政府はALPS処理水の海洋放出に伴う禁輸規制をかけています。マカオ政府は、ALPS処理水海洋放出の2023年8月24日以降、10都県⁴の生鮮食品、動物性食品、海塩、海藻(野菜、果実、乳及び乳製品、水産及び水産製品、肉及びその製品、家きん卵等を含む)について、輸入を停止しています。香港政府は、10都県産の水産品のみを禁輸する措置であるのに対し、マカオ政府は青果物や畜産品も禁輸対象とするといったより厳しい対応を行っています。当該禁輸規制が敷かれた直後は、日本から輸入された食品に対する放射線検査強化に加え、市中の日本食品を取り扱う小売店(前述のニューヤオハンやドン・キホーテなど)の巡回を強化し、仕入れ記録及びインボイスの確認を行っていました。

風評被害による影響はメディアが発信する情報量に比例していると考えます。最近では、マカオ現地メディアの批判的な報道も少なくなり、マカオにおける日本産食品への風評被害は落ち着いている状況です。

⁴ 規制の対象となる10都県は、東京都、福島県、千葉県、栃木県、茨城県、群馬県、宮城県、新潟県、長野県、埼玉県。

マカオは人口が少ないものの、他国に比した際の関税規制等の少なさや、流動性の高い観光都市であることもあり、日本にとって重要な市場です。鹿児島県の新たな試みとして、前述の小売店でのフェアに加え、マカオ統合型リゾート内のレストランでの鹿児島フェアの開催を積極的に支援していきたいと考えています。

グレーターベイエリア

中国政府は、香港・マカオ・広東省9市⁵の一体的経済圏構想「粵港澳大湾区(えつこうおうだい わんく／グレーターベイエリア／GBA)」を国家プロジェクトとして推進しています。同構想は、これらの地域を統合し、世界三大ベイエリア(サンフランシスコ・ニューヨーク・東京)に匹敵するエリアを建設することで、今後の中国の経済成長の新たなけん引役にしていく戦略です。

香港は国際金融・海上物流・貿易・航空ハブとして、高度な国際化、法制化されたビジネス環境に恵まれ、世界とつなぐビジネスネットワークを構成しています。マカオは国際レジャー・観光地として、中国とポルトガル語国家間とのビジネス協力⁶において、サービスプラットフォームの役目を果たしています。広東省9都市の中でも、広州は自動車製造の中心地で中国有数の商業都市として、深センは「中国のシリコンバレー」と呼ばれるハイテク産業都市としての機能を向上しています。中国政府は、区内都市における相互補完の重要性を強調しており、その中でも前述の4大中心都市の「香港・マカオ・広州・深圳」に対して、大湾区の「核心エンジン」として他地域の発展を牽引する役割を与えています。

グレーターベイエリアの主役と言われている香港は、鹿児島県を含む日本からの輸出及びインバウンドへの貢献が非常に高く、依然として成長を続ける市場です。これにマカオ、広東省9市を加えた大きなポテンシャルを持ったエリアが新たに誕生すれば、大きなインパクトになるのは間違いありません。同エリアにおけるさらなる経済成長や日本へもたらす経済効果を期待しています。

⁵ 広東省9市は、広州、深セン、佛山、東莞、惠州、中山、江門、珠海、肇慶。

⁶ 中国では、中国およびアンゴラ、ブラジル、カボベルデ、ギニアビサウ、モザンビーク、ポルトガル、サントメ・プリンシペ、東ティモールのポルトガル語圏8ヶ国が加盟する「中国・ポルトガル語圏諸国経済貿易協力フォーラム」を設立している。「広東・香港・マカオグレーター・ベイエリア発展計画要綱」(中国政府)より

【Information】

「南の宝箱鹿児島輸出商談会2024/From Kagoshima to the World/至上臻品, 送達全球」
参加者募集のご案内

鹿児島県貿易協会では、豊富で良質な本県産品について、海外における更なる認知度向上と販路開拓を図るため、下記のとおり国内外バイヤーとの商談会を開催いたします。つきましては、参加を希望される場合は、下記オンライン申請ページよりお申し込みくださるようお願いいたします。

【日 時】 令和6年10月15日(火)9:00～17:00(受付8:30～)

【場 所】 鹿児島サンロイヤルホテル2階 (太陽の間・開聞の間・高隈の間)

【方 法】 自由商談(午前)及び個別商談(午後)の併用方式

【出展料】 1. 1万円/2m*2mブース(貿易協会会員)

2. 2万円/2m*2mブース(非会員)

※会員様と非会員様で出店料が異なりますので、ご注意ください。

【申込締切】 令和6年8月29日(木)

【商談概要】 今年度から食品に加え、伝統的工芸品・生活用品も対象となります。

※お申込みはこちらから。

<https://shinsei.pref.kagoshima.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=Fdpa5uQL>

お問い合わせ

公益社団法人 鹿児島県貿易協会 (担当:伊東・坂口)

TEL: 099-251-8484

E-mail: kibc1@kibc-jp.com

JETRO「世界最大の国際医療機器見本市「MEDICA 2024」(デュッセルドルフ)」のご案内

ジェトロは日本の中小企業のニーズが高い医療分野において、世界各地への販路開拓、技術提携等支援する目的で、MEDICAにジャパン・パビリオンを設置し、日本企業の出品支援を行います。ぜひ出品をご検討ください。

【会 期】 2024年11月11日(月)～14日(木)(4日間)

【開催地】 ドイツ・デュッセルドルフ デュッセルドルフ見本市会場(Dusseldorf Trade Fair Center)

【ジャパン・パビリオン校正・募集内容】 1)通常エリア (2)スタートアップパーク
※どちらか片方のみ申込可

【参加費】 ジェトロ標準ブース

○通常エリア 展示スペース(1社あたり原則1小間、6～6.4平米を予定)

・中堅・中小企業料金:590,000円(不課税)

・一般料金:1,170,000円(不課税)

○スタートアップパーク 無料(旅費交通費、製品輸送費など自己負担有)

◆ジェトロ・メンバーズ割引、および東京都海外展開支援制度 有り

◆必ず下記URLおよび各出品案内書をご確認ください。

【申込締切】 2024年7月3日(水)12:00まで

※詳細・応募はこちらから。

<https://www.jetro.go.jp/events/odc/258bd8bf3256dcb8.html>

お問い合わせ

販路開拓課 ヘルスケア産業班 担当:小熊、廣瀬、檜山、小石原、吉積

E-mail: healthcare@jetro.go.jp

【Information】

JETRO「九州・山口の食をテーマにした展示会『Food EXPO Kyushu 2024』（福岡）」のご案内

世界的にも優れた高付加価値の九州産農林水産物、加工食品を国内外に発信し、地場食品関連企業の更なる売上向上、販路拡大及び地域経済の振興を図ることを目的とした展示会です。奮ってご参加ください。

【日時】 2024年10月8日(火)、9日(水) 各日10:00～17:00

【開催場所】 福岡国際センター

【募集対象】 ○展示会 A.サプライヤー B.食品関連事業者
○予約制個別商談会(事前マッチングによる個別商談会) サプライヤー

【参加費】 ○展示会出展料 出展料、ブース仕様:1ブース10万円(税込)
基本備品:テーブル1台、社名板1枚
○予約制個別商談会料金
・展示会に出展する事業者:無料
・展示会に出展しない事業者:1商談3万円
◆内容、参加費等の詳細は、必ず下記URLおよび案内書をご確認ください。

【申込期間】 ○展示会 2024年4月12日(金)～8月9日(金)
○予約制個別商談会 2024年8月23日(金)～9月13日(金)

※詳細はこちらから。 <https://www.jetro.go.jp/events/fuk/3620e4c0c8d24115.html>

お問い合わせ

Food EXPO Kyushu 実行委員会事務局
E-mail: food-expo-kyushu@fukunet.or.jp

JETRO「海外における営業秘密漏えい対策支援事業(中国、タイ、ベトナム、インドネシア、インド、欧州一部)」のご案内

海外ビジネスを展開するにあたって、自社の経営や技術に関する情報を保護することは極めて重要です。ジェトロでは、実際に営業秘密の保護・管理体制の導入を図る日本企業の中国、タイ、ベトナム、インドネシア、インド、欧州一部の現地法人等を対象に、専門家によるコンサルテーションや社内研修を行う事業を実施します。サービス内容は支援対象企業のニーズにあわせてオーダーメイドでご提供

いたします。日本とは異なる商慣習や労務環境、司法保護状況に合わせて営業秘密の管理体制や保護措置を導入するために、ぜひご利用ください。

<支援事業概要>

【支援期間】: 採択後から2025年1月31日(金)まで

【利用時間上限】: 1社あたり23時間

【採択企業数】: 中国、タイ、ベトナム、インドネシア、インド、欧州一部で計18件程度

【費用】: 無料

◆実際に対策を導入するための社内措置等の費用は自社負担となります。

◆今年度もオンラインでのご支援も可能でございます。

※詳細・申請はこちらから。

https://www.jetro.go.jp/services/ip_service_prevent.html

お問い合わせ

ジェトロ知的財産課 泉、上原、河野、廣岡
TEL: 03-3582-5198 FAX: 03-3585-7289
E-mail: CHIZAI@jetro.go.jp

【Information】

JETRO「『Sirha 2025』(フランス・リヨン)ジャパンパビリオン出品者募集」のご案内

フランス・リヨンにて開催される「Sirha」は、シェフを中心に、食の関係者が多数来場する欧州最大級の国際外食産業見本市です。ジェトロは、本見本市に「ジャパンパビリオン」を設置し、日本産農水産物・食品の欧州市場向け販路開拓・拡大を目指します。欧州市場への新規参入・販路拡大をお考えの企業様等におかれましては、詳細をご一読いただき、本見本市への出品をぜひご検討ください。

- 【会期】 2025年1月23日(木)～1月27日(月) 【開催地】 EUREXPO LYON(フランス・リヨン)
- 【出品料】 一般料金:44万円/小間(1小間6平方メートル) 補助あり料金(中小企業等料金):22万円/小間
- 【有望品目】 (バイヤーからの引き合いが特に見込める品目)
- ・アルコール類(リキュール類、焼酎)
 - ・有機食品(有機JAS認証を受けている商品)
 - ・混合食品規制に対応する商品
(動物性原料の一部を食物性たんぱくで置き換えた食品、お菓子類等)
- ◆当該商品以外のご出品も可能です。制度上、現地へ輸入可能なものに限ります。
- 【募集対象】 日本・リヨン間の渡航規制に関わらず、準備日および会期の全日程で会場の自社ブースに常駐できる企業
- 【募集締切】 2024年7月1日(月)23:59

※詳細・お申込みはこちらから。<http://www.jetro.go.jp/events/afb/5850dbbf5d00e24f.html>

お問い合わせ

ジェトロ 農林水産食品部事業推進課(担当:松岡/河浦)

TEL:03-3582-5546

E-mail:afb-sirha@jetro.go.jp

JETRO「【商談会(オンライン)】(中国)食品分野有望バイヤーとのオンライン商談マッチング」のご案内

ジェトロ農林水産食品部では、海外在住の農林水産・食品の専門家が発掘した現地有望バイヤー(食品分野)の新たなニーズを、引き合い案件として日本企業の皆様へ提供しています。日本企業の皆様から応募いただいた商品の中で、バイヤーが興味・関心を持った企業・商品については、専門家とジェトロがオンライン商談をアレンジし同席いたします。

現在、中国のバイヤーより下記4件の引き合いが来ております。下記商品の中国への輸出にご興味がありましたら、是非ウェブサイトにて詳細をご確認頂いた上でお申込みください。

- ・アルコール飲料(ビール、ウイスキー)
- ・調味料(お醤油、たれ、ドレッシング)※お肉、水産物成分は不可
- ・キャンディー
- ・お菓子、チョコ等

【締切】 2024年7月8日(月)

◆応募状況やバイヤーのリクエストにより、締め切り前に募集を終了することがありますので、あらかじめご了承ください。

※詳細・お申込みはこちらから。

<https://www.jetro.go.jp/events/aff/b27785136246817e.html>

お問い合わせ

ジェトロ農林水産食品部 市場開拓課 個別支援チーム(岡田・野村)

TEL:03-3582-5649

E-mail:aff-market@jetro.go.jp

【Information】

TAITRA「2024 台湾国際フランチャイズブランド加盟商談会」のご案内

食のパラダイス台湾では、フランチャイズブランドが3,000以上あり、中には日本で知られてない美食も数多くあります。この機会に本場の台湾の飲食フランチャイズブランドと商談してみませんか？

【開催日程】 2024年9月20日

【会 場】 台北世界貿易センター

【商談品目】 台湾飲食フランチャイズ ブランドへの加盟...他

【申込締切】 2024年7月19日

※詳細・お申込みはこちらから。

<https://fukuoka.taiwantrade.com/event/detail.jsp?id=32411>

お問い合わせ

台湾貿易センター福岡事務所 担当者: 劉

Tel: 092-472-7461 Fax: 092-472-7463

E-mail: fukuoka@taitra.org.tw

TAITRA「2024 台湾国際フランチャイズブランド加盟商談会」のご案内

台湾北部に位置する桃園市は先進的な企業が集まる革新的な産業都市です。桃園に拠点を持つ企業などご商談いただける商談会のご案内です。参加台湾企業一覧から、お話になりたい企業をお選びください。

【開催日程】 2024年9月24日

【会 場】 台北ノボテル桃園国際空港ホテル

【商談品目】 スマート交通、ICT、クリーンエネルギー、医療、化粧品、食品加工...他

【申込締切】 2024年7月5日

※詳細はこちらから。

<https://fukuoka.taiwantrade.com/event/detail.jsp?id=33188>

※お申込はこちらから。

<https://forms.gle/pNpPDj9Q2CdwzUiq7>

お問い合わせ

台湾貿易センター福岡事務所

Tel: 092-472-7461 Fax: 092-472-7463

E-mail: fukuoka@taitra.org.tw

【Information】

「輸出に取り組む優良事業者表彰の募集」のご案内

この度、「令和6年度輸出に取り組む優良事業者表彰」の募集を6/1より開始しています。本表彰事業では、農林水産物・食品の輸出の発展に向け、「輸出可能品目の拡大」、「新たなジャンル(健康食品、中食)の開発」、「輸出ロットの拡大等による価格競争力の強化」、「新市場の開拓」、「輸入規制の緩和・撤廃への働きかけ」などの観点から顕著な実績を挙げている農林水産物生産者、企業、団体、個人を広く発掘し、その取組内容を表彰し、取組内容を食品の輸出に関心のある方々に広く周知することにより、新たに輸出にチャレンジする方々への一助となることを目的としております。本表彰は農林漁業者だけでなく、2次産業、3次産業の事業者も対象となります。自薦、他薦を問いませんので、是非、エントリーをお願いします。

【募集対象】 日本の農林水産物・食品の輸出に係わる業務に携わる団体
(企業、法人、任意団体等)又は個人

【応募期間】 6月1日(土)～7月31日(水)

【表彰数】 農林水産大臣賞(4点程度)、輸出・国際局長賞(6点程度)

【表彰式】 12月上旬予定 ◆パンフレット https://www.ofsi.or.jp/file/kaigai/y_r6pr.pdf

※詳細・お申込みはこちらから。

<https://www.ofsi.or.jp/kaigai/> (公財)食品等流通合理化促進機構までメールまたは郵送にてご提出ください。

お問い合わせ

(公財)食品等流通合理化促進機構

TEL: 03-5809-2176

「パキスタン視察ミッション」のご案内

JICAパキスタン事務所による投資促進支援事業の一環として、パキスタン首相府投資庁(BOI)、駐日パキスタン・スラム共和国大使館及び日本の関係機関等のご協力のもと、パキスタンでのビジネス展開を検討されている日本企業の皆様を対象に、現地の貿易投資環境・機会を実際に視察し、関係者から情報収集等を行うことを目的としたミッションの派遣を2024年初秋に計画しています。パキスタンの多様なビジネスポテンシャルを視察し、同国の政府及び民間の関係者とネットワークを形成していただける絶好の機会へご参加を是非ご検討ください。

【実施日】 2024年9月2日(月)～6日(金)(現地集合・現地解散)

【募集人数】 最大20名

(原則1社1名。募集人数を上回る募集があった場合、主催者側で参加者を決定させていただきます)

【視察目的】 参加日本企業がビジネス展開上必要な情報の収集と現地政府・民間企業との交流を通じたネットワークの形成を支援し、二国間の経済交流を促進する。

【対象分野】 全分野(ただし、現地企業視察先としては行程案にある分野を予定)

【参加費用】 主催者が手配・負担する費用: パキスタン国内移動費(2日～6日解散まで)、交流会関連費用
参加者ご負担費用: パキスタンへの渡航経費、滞在中ホテル経費(ホテルの予約は主催者側)、ビザ申請費用、他、上記主催者が負担する以外の全経費

【申込締切】 2024年7月24日(水)正午

※募集要項: <http://www.unido.or.jp/news/14914/> ※申込用紙: <http://www.unido.or.jp/news/14916/>

お問い合わせ

(株)アジア協同設計Tコンサルタント(JICAパキスタン貿易投資支援業務委託先)

E-mail: h-horiguchi@aec-inc.jp

【Information】

見本市情報

～国内開催見本市～

開催期間	見本市名	URL
7月3日(水)～ 7月4日(木) マリンメッセ福岡	第7回 CareTEX福岡'24(ケアテックス)【福岡】 介護用品展/介護施設産業展/介護施設ソリューション展 【介護・リハビリ用機器・用具、福祉】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/136568
7月3日(水)～ 7月5日(金) 西日本総合展示場	中小企業テクノフェア in 九州 2024 【機械・工業技術、情報・通信】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/133974
7月3日(水)～ 7月5日(金) 東京ビッグサイト	第16回 マーケティングWeek -夏 2024-(旧 Japan マーケティング Week) 【ギフト用品、販促用品、広告、印刷、イノベーション・スタートアップ】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/130050
7月11日(木)～ 7月12日(金) グランフロント大阪	EdgeTech+ West 2024 【情報・通信、コンピュータ、製造・生産技術】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/135128
7月17日(水)～ 7月19日(金) ポートメッセなごや	第4回 Japan IT Week【名古屋】 【情報・通信、サービス】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/133946
7月19日(金)～ 7月21日(日) 京都市勧業館みやこめっせ	BitSummit Drift【ゲーム用品】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/133967
7月24日(水)～ 7月26日(金) 東京ビッグサイト	施設園芸・植物工場展(GPEC)2024 【地場産業、その他の産業用機器・設備】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/134369
7月24日(水)～ 7月26日(金) 東京ビッグサイト	TECHNO-FRONTIER 2024 -第17回 工場内のシステム見える化展 【機械・工業技術、ビル保守管理、情報・通信】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/132589
7月29日(月)～ 7月31日(水) ポートメッセなごや	ビューティーワールド ジャパン 名古屋 【化粧品、美容関連用品、ヘルスケア】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/130122
7月30日(火)～ 8月1日(木) 東京ビッグサイト	第6回国際和食産業展 【食・飲料、食卓用品、陶磁器等、製造・生産技術】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/130988

※掲載されている見本市情報(開催時期や内容)は主催者により変更、延期、中止されることがあります。

【Information】

見本市情報

～海外開催見本市～

開催期間	見本市名	URL
8月3日(土)～ 8月8日(木) 米国 / ユタ州・ ローガン	Small Satellite Conference 2024 【航空・宇宙関連機器、情報・通信】	<a href="https://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/detail/122676">https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/122676
8月4日(日)～ 8月7日(水) 米国 / ニューヨーク	NY NOW Summer 2024 【生活、アクセサリ、家庭用品、衣料】	<a href="https://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/detail/134225">https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/134225
8月7日(水)～ 8月9日(金) ベトナム / ハノイ	VME 2024 - Vietnam Manufacturing Expo 【機械・工業技術、製造・生産技術】	<a href="https://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/detail/134173">https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/134173
8月15日(木)～ 8月17日(土) 中国 / 香港 (現地・オンライン同 時開催)	Food Expo PRO 2024 【農林水産・食品、飲料、包装、物流】	<a href="https://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/detail/136158">https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/136158
8月21日(水)～ 8月24日(土) タイ / バンコク	FHT 2024 - Food & Hospitality Thailand フード &ホスピタリティタイ 【食・飲料、店舗用設備・機器、サービス】	<a href="https://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/detail/131768">https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/131768
8月21日(水)～ 8月25日(日) ドイツ / ケルン	gamescom 2024【遊戯用具、ゲーム用品】	<a href="https://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/detail/134205">https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/134205
8月21日(水)～ 8月25日(日) 中国 / 上海	Pet Fair Asia (Shanghai) 2024【ペット】	<a href="https://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/detail/134191">https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/134191
8月24日(土)～ 8月25日(日) オーストラリア / シドニー	Beauty Expo Australia 2024 ビューティーエク スポ・オーストラリア 【化粧品、美容関連用品、ヘルスケア、店舗 用設備・機器】	<a href="https://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/detail/130216">https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/130216
8月27日(火)～ 8月29日(木) スウェーデン / ス トックホルム	Formex 2024 (August) 【生活、家具、アクセサリ、ギフト用品、手工 芸品】	<a href="https://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/detail/134203">https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/134203
8月27日(火)～ 8月29日(木) 中国 / 上海	インターテキスタイル上海 2024 - アパレル ファブリックス【秋】 【繊維・衣料(素材、機器)】	<a href="https://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/detail/134193">https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/134193

※掲載されている見本市情報(開催時期や内容)は主催者により変更、延期、中止されることがあります。

新 着 図 書 資 料 情 報

★ここでは、かごしま海外ビジネス支援センターライブラリーで入手した図書を紹介しています。掲載されている資料は自由に閲覧することができます。

★ライブラリーでは、設置してあるパソコンを自由にご利用いただき、インターネットを使って貿易に関する情報を入手できます。

※セキュリティの為、一部閲覧できないサイトもございます。

★また、図書や資料等の充実を図るため、みなさまからのご要望も受け付けております。揃えてほしい資料等がございましたら、事務局までご連絡ください。

ライブラリー新着図書(R6.5.21～R6.6.20)

番号	資料名	発行者名	受入年月日
1	財界九州 6月号 No.1196	株式会社財界九州社	2024/05/21
2	TSR情報 No.3001	株式会社東京商工リサーチ	2024/05/24
3	Japanese RESTRANT news Vol.33 No.307	All Japan News , Inc.	2024/05/31
4	鹿児島税関支署 管内貿易概況(令和5年4月分)	鹿児島税関支署	2024/05/31
5	TSR情報 No.3002	株式会社東京商工リサーチ	2024/05/31
6	AFCフォーラム 2024.6 春2号	株式会社日本政策金融公庫 農林水産事業本部	2024/06/06
7	台湾情報誌 交流 2024年5月 vol.998	公益財団法人日本台湾交流協会	2024/06/07
8	TSR情報 No.3003	株式会社東京商工リサーチ	2024/06/07
9	商工連ニュース みなみ風 第562号	鹿児島県商工会連合会	2024/06/10
10	日本貿易会月報 2024 5・6月号 No.822	一般社団法人日本貿易会	2024/06/13
11	カーボンニュートラルと商社	一般社団法人日本貿易会	2024/06/13
12	TSR情報 No.3004	株式会社東京商工リサーチ	2024/06/14
13	メッセ海外通信 Vol.69	(一財)山口県国際総合センター・山口県日中経済交流促進協会、日本貿易振興機構(ジェトロ)山口貿易情報センター	2024/06/17
14	KER Vol.411	株式会社九州経済研究所	2024/06/19
15	財界九州 7月号 No.1197	株式会社財界九州社	2024/06/20

☆☆☆ 鹿児島港（谷山）発着 国際コンテナ航路 ☆☆☆

「鹿児島港国際コンテナヤード」

九州地方港では最大級の冷凍冷蔵輸出入拠点へ

コールドチェーンの拠点として 電源コンテナ保管設備
電源プラグ 60本 対応可能、リーチスタッカーにてCY作業



鹿児島島の物流の中心地鹿児島港（谷山）発着 **琉球海運(株)** 運航スケジュール

鹿児島発 毎週木曜日 13時～

高雄港着 (所要日数 3日間)

高雄発 毎週日曜日 13時～

鹿児島着 毎週火曜日 17時着予定



【鹿児島港国際コンテナヤードでの荷役風景】

【ランプウェイ荷役（船内へシャーシで船積み）】

台湾（高雄港）を拠点に、世界各国へ輸出入コンテナのサービスを行います。

【お問い合わせ先】 ㈱共進組 海外営業部 担当 日高 TEL 099-203-0022

鹿児島県鹿児島市谷山港1丁目2-4 “<http://www.kyoshingumi.co.jp/>”

*** 薩摩川内港（川内港）から世界へ!! ***

3 航路週 5 便で運航!!

1. 国際定期コンテナ航路について

現在、薩摩川内港には、OOCL による国際戦略港湾（神戸）と結ぶ国際フィーダー航路、興亜 LINE（日本総代理店・株式会社シノコー成本）、高麗海運(KMTC)による韓国（釜山）航路、3 航路週 5 便の国際定期コンテナ航路が開設されており、安定したサービスを提供しております。

鹿児島県西部地域の企業へのメリットとして、薩摩川内港を利用することによる国内輸送費の削減、OOCL、興亜 LINE、KMTC のサービスネットワークによる東南アジア／中国／台湾等へのコンテナサービスの利用が可能であり、更に、全世界との物流ルートが確保されます。

■ 航路



航路概要及び船社紹介

3航路 週5便で運航!!

機能充実(ハーバークレーン更新)、利便性向上の薩摩川内港

▶ 運航スケジュール ◀

韓国(釜山)航路 (興亜LINE) HEUNG-A LINE	韓国(釜山)航路 (高麗海運) KMTC	国際フィーダー航路																								
<p>毎週水曜・金曜 週2便体制</p> <p>(1便目)</p> <p>釜山 → 志布志 → 長崎熊本 → 薩摩川内 → 八代 → 伊万里 → 釜山</p> <p>(月) (火) (水) (木) (金)</p> <p>(2便目)</p> <p>釜山 → 伊万里 → 三池 → 薩摩川内 → 釜山</p> <p>(水) (木) (金)</p>	<p>毎週火・水曜日 週2便体制</p> <p>(1便目)</p> <p>釜山 → 長崎 → 八代 → 熊本 → 薩摩川内 → 釜山</p> <p>(日) (月) (火) (水) (金)</p> <p>(2便目)</p> <p>釜山 → 伊万里 → 門司 → 徳山 → 薩摩川内 → 釜山</p> <p>(金) (土) (日) (月) (火) (水)</p> <p>釜山 → 松山 → 伊予島 → 広島</p> <p>(日) (土) (金) (木)</p>	<p>毎週日曜日・週1便体制 (最大週3便)</p> <p>神戸 ↔ 薩摩川内 (土)</p> <p>※国際フィーダー航路は貨物量に応じて増便</p>																								
 <p>《 船 社 》</p> <p>【興亜LINE株式会社】(韓国) HEUNG - A LINE CO.,LTD.</p>	 <p>《 船 社 》</p> <p>【高麗海運株式会社】(韓国) Korean Marine Transport Co.,LTD.</p>	 <p>《 船 社 》</p> <p>【OOCL(オリエントオーバーシーズコンテナライン)】(香港) ORIENT OVERSEAS CONTAINER LINE LTD. JAPAN BRANCH</p>																								
<p>《 日本総代理店 》</p> <p>【株式会社シノコー成本】 SINOKOR SEIHON CO.,LTD. 〒103-0027 東京都中央区日本橋二丁目13-10日本橋サンライズビル2F TEL: 03-3273-4981 FAX: 03-3281-8605</p>	<p>《 日本総代理店 》</p> <p>【高麗海運ジャパン株式会社】 〒105-0004 東京都港区新橋 1丁目 18-16 TEL: 03-3500-5055</p>	<p>《 国内運航 》</p> <p>【井本商運株式会社】 IMOTO LINES CO.,LTD. 〒650-0035 神戸市中央区浪花町59神戸朝日ビル22F TEL: 078-322-1600 FAX: 078-322-1620</p>																								
<p>川内港代理店</p> <p>【日本通運株式会社 川内支店 川内海運事業所】 〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町 360-16 TEL: 0996-31-2521 FAX: 0996-31-2522</p>	<p>川内港代理店</p> <p>【中越物産株式会社】 〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町字松原 360-21 TEL: (0996)26-3335 FAX: (0996)26-3310</p>	<p>川内港代理店</p> <p>【日本通運株式会社 川内支店 川内海運事業所】 〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町 360-16 TEL: 0996-31-2521 FAX: 0996-31-2522</p>																								
乙仲業務・通関業務																										
<p>【鹿児島海陸運送株式会社 谷山営業所】 〒891-0131 鹿児島県鹿児島市谷山港 3-1-13 TEL: 099-262-0005 FAX: 099-262-0070</p>	<p>株式会社 共進組 外航事務所 〒891-0131 鹿児島県鹿児島市谷山港 1丁目 24 TEL: 099-203-0794 FAX: 099-260-0795</p>	<p>株式会社 上組 鹿児島支店 〒891-0122 鹿児島県鹿児島市南栄 3丁目 19-3 TEL: 099-269-4523 FAX: 099-267-7838</p>																								
<p>運航スケジュール</p> <p>※中国定期コンテナ航路、台湾定期コンテナ航路については、休止中</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>日</th> <th>月</th> <th>火</th> <th>水</th> <th>木</th> <th>金</th> <th>土</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入 港</td> <td>1 便</td> <td></td> <td>1 便</td> <td>2 便</td> <td></td> <td>1 便</td> <td></td> </tr> <tr> <td>行 先</td> <td>神戸</td> <td>-</td> <td>釜山</td> <td>釜山</td> <td>-</td> <td>釜山</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>			日	月	火	水	木	金	土	入 港	1 便		1 便	2 便		1 便		行 先	神戸	-	釜山	釜山	-	釜山	-
	日	月	火	水	木	金	土																			
入 港	1 便		1 便	2 便		1 便																				
行 先	神戸	-	釜山	釜山	-	釜山	-																			

2. 川内港唐浜地区整備 国直轄事業化

令和3年度、唐浜地区国際物流ターミナル整備が決定し、長さ230m、水深12m岸壁を設置し、岸壁は25年度、全体は27年度完成予定です。

これにより、**3万トン級の原木運搬船、2万3千トン級のコンテナ船**が入港可能となります。

また、平成27年3月には、南九州西回り自動車道の『薩摩川内高江ICー薩摩川内都IC』が開通し、『鹿児島ー薩摩川内水引』間が全線開通したことから、薩摩川内港への交通アクセスが更に充実しました。

川内港初の 国直轄事業化(港湾計画)の概要



国際物流拠点化へ

今回計画での
主な対応

〈物流・産業〉

- ・新たな用地造成、コンテナ・原木を扱う多目的ターミナルの整備
- ・用地造成等とあわせた機能配置の再編、貨物保管機能の拡充
- ・物流機能強化とあわせた原木輸出に係る港湾間連携

〈安全・安心〉

- ・緊急物資輸送、地域産業の事業継続に資する耐震強化岸壁の整備
- ・内港エリアにおける小型船の収容施設の整備

地区名	総事業費	事業区分	施設名	全体数量	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
唐浜地区	160億円	直轄	岸壁(水深12m)(耐震)	230	m							
			航路・泊地(水深12m)	22.0	ha							
			泊地(水深12m)	1.1	ha							
		起債	ふ頭用地	5.0	ha							
			荷役機械	1	基							

暫定供用

3. 薩摩川内港貿易補助金

①補助対象者

川内港において外貿定期コンテナ船（内航フィーダーコンテナ船を含む）又はその他外国船を利用し、外国との商取引を行う企業（個人経営者含む）に対して交付する。

②補助金

新規利用事業者	<ul style="list-style-type: none"> ■コンテナ貨物（1個当たり） 10万円 ■1年度当たりの上限額 10万円
継続利用事業者	<ul style="list-style-type: none"> ■コンテナ貨物（1個当たり） 2万円 ■1年度当たりの上限額 50万円
リーファコンテナ加算	■コンテナ貨物（1個当たり） 1万円加算
産直港湾農産品加算	■コンテナ貨物（1個当たり） 1万円加算
薩摩國農産品加算	■コンテナ貨物（1個当たり） 2万円加算
新規・継続利用事業者	<ul style="list-style-type: none"> ■バラ貨物（1Kg当たり） 1円 ■1年度当たりの上限額 40万円

※製紙原材料であるチップの貿易活動は対象外となります。

※新規利用事業者：川内港貿易補助金の交付実績のない事業者

※継続利用事業者：前年度及び前々年度に川内港補助金の交付を受けている事業者

※コンテナは20フィート・40フィートに関わらず同額となります。

※薩摩國農産品加算は、薩摩國広域輸出促進協議会を構成する自治体内で収穫、生産又は製造された農産品の輸出を対象とする。

4. 薩摩川内港木材輸出促進補助金

①補助対象者

薩摩川内港を利用して木材を輸出した企業（個人経営者を含む。）に対して交付する。
なお、川内港貿易補助金との重複受給はできません。

②補助金（常熟港外）

新規利用事業者	<ul style="list-style-type: none"> ■コンテナ貨物（1個当たり） 4万円 ■1年度当たりの上限額 120万円
継続利用事業者	<ul style="list-style-type: none"> ■コンテナ貨物（1個当たり） 3万円 ■1年度当たりの上限額 90万円
新規・継続利用事業者	<ul style="list-style-type: none"> ■バラ貨物（1Kg当たり） 1円 ■1年度当たりの上限額 90万円 <p>※バラ貨物は1回の貿易行為当たり45万円を上限とし、1年度あたり2回を上限とする</p>
燻蒸加算 (新規・継続利用事業者)	<ul style="list-style-type: none"> ■コンテナ貨物 川内港からコンテナ貨物として輸出される木材のくん蒸に要した費用に対して補助する。50㎡以上のくん蒸1回当たり15万を加する。1年度当たり3回を上限とする。 ※くん蒸箇所は川内港周辺部(薩摩川内市港町)に限る。 ■バラ貨物 川内港からコンテナ貨物として輸出される木材のくん蒸に要した費用に対して補助する。50㎡以上のくん蒸1回当たり15万を加する。1年度当たり2回を上限とする。 ※くん蒸箇所は川内港周辺部(薩摩川内市港町)に限る。

※新規利用事業者：前年度及び前々年度に川内港補助金の交付を受けていない事業者

※継続利用事業者：前年度及び前々年度に川内港補助金の交付を受けている事業者

※コンテナは20フィート・40フィートに関わらず同額となります。

③補助金（常熟港）

新規利用事業者	<ul style="list-style-type: none"> ■コンテナ貨物（1個当たり） 5万円 ■1年度当たりの上限額 150万円
継続利用事業者	<ul style="list-style-type: none"> ■コンテナ貨物（1個当たり） 4万円 ■1年度当たりの上限額 120万円
新規・継続利用事業者	<ul style="list-style-type: none"> ■バラ貨物（1Kg当たり） 1円 ■1年度当たりの上限額 180万円 <p>※バラ貨物は1回の貿易行為当たり45万円を上限とし、1年度あたり4回を上限とする</p>

燻蒸加算 (新規・継続利用事業者)	■コンテナ貨物 川内港からコンテナ貨物として輸出される木材のくん蒸に要した費用に対して補助する。50㎡以上のくん蒸1回当たり15万を加する。1年度当たり3回を上限とする。 ※くん蒸箇所は川内港周辺部(薩摩川内市港町)に限る。 ■バラ貨物 川内港からコンテナ貨物として輸出される木材のくん蒸に要した費用に対して補助する。50㎡以上のくん蒸1回当たり15万を加する。1年度当たり4回を上限とする。 ※くん蒸箇所は川内港周辺部(薩摩川内市港町)に限る。
-----------------------------	--

※新規利用事業者：前年度及び前々年度に川内港補助金の交付を受けていない事業者
 ※継続利用事業者：前年度及び前々年度に川内港補助金の交付を受けている事業者
 ※コンテナは20フィート・40フィートに関わらず同額となります。

5. 薩摩川内港製材輸出促進補助金

①補助対象者

薩摩川内港を利用して製材を輸出した企業（個人経営者を含む。）に対して交付する。なお、川内港貿易補助金及び川内港木材輸出促進補助金との重複受給はできません。

②補助金

新規利用事業者	■コンテナ貨物(1個当たり) 6万円 ■1年度当たりの上限額 180万円
継続利用事業者	■コンテナ貨物(1個当たり) 4万円 ■1年度当たりの上限額 120万円
新規・継続利用事業者	■バラ貨物(1Kg当たり) 2円 ■1年度当たりの上限額 100万円 ※バラ貨物は1回の貿易行為当たり50万円を上限とし、1年度あたり2回を上限とする

※新規利用事業者：前年度及び前々年度に川内港補助金及び川内港製材輸出促進補助金の交付を受けていない事業者
 ※継続利用事業者：前年度及び前々年度に川内港補助金及び川内港製材輸出促進補助金の交付を受けている事業者
 ※コンテナは20フィート・40フィートに関わらず同額となります。

6. 小口混載サービス利用促進補助金

①補助対象者

川内港を利用した外貿定期コンテナ船を利用する利用運送事業者（第2種）による小口混載サービスを受けた事業者（個人事業者含む）。なお、川内港貿易補助金との重複受給はできません。

②補助金

小口混載利用事業者	■小口コンテナサービス利用（1回当たり）1万円 ※1交付対象者当たり10回までを上限とする
-----------	---

7. 川内港農産品輸出促進トライアル補助金

①補助対象者

川内港を利用し、新たに農産品の輸出に取り組む事業者、または、新たな国・地域へ農産品の輸出に取り組む企業（個人経営者を含む。）に対して交付する。なお、川内港貿易補助金との重複受給はできません。

②補助金

補助対象経費	■国内での輸送に要する経費 ■川内港から仕向港への会場輸送に要する経費 ■国内荷役・梱包・保管等に要する経費 ■通関・検疫等の輸出手続きに要する経費
補助額	補助対象経費に1/2とする。ただし、1補助対象者1年度あたり20万円を上限とする。

8. リーファーコンセントの口数について

440V：25口（令和2年度増設しました）

9. リーファコンセント利用促進補助金

川内港冷蔵・冷凍用電源施設（リーファコンセント）を利用した事業者（個人事業者含む）

リーファコンセント利用事業者	■鹿児島県が請求する冷蔵・冷凍用電源施設（リーファコンセント）料の1/2 ※鹿児島県港湾管理条例で1時間350円となっているリーファコンセント使用料1/2助成することで1時間あたり175円とする。
----------------	---

10. 川内港内航移出入モーダルシフト補助金

①補助対象者

川内港において内航定期コンテナ船を利用し、内国貨物を移出入した荷主（個人経営者を含む）に対して交付する。

②補助金

新規・継続利用事業者	■コンテナ貨物（1個当たり） 1万円 ■1年度当たりの上限額 20万円
------------	--

※コンテナは20フィート・40フィートに関わらず同額となります。

11. 川内港海外展開支援補助金

①補助対象者

川内港を利用し市内産品の販路拡大による海外展開を図ろうとする事業者に交付するものとする。

②補助金

補助対象経費	■参加料、渡航費、宿泊費、搬送経費、検査料、通訳料、相談料 ■出展用パンフレット等の制作経費 ■その他会長が必要と認める経費
補助額	■補助対象経費額の2分の1 ■1年度当たりの上限額 1補助対象者20万円

【問い合わせ先】

薩摩川内市貿易振興協会（薩摩川内市国際交流センター内）

TEL・FAX 0996-25-3300

薩摩川内市 経済シティセールス部 産業戦略課

TEL 0996-23-5111（内線5771）FAX 0996-20-5570

志布志港～南九州における国内外との物流拠点～

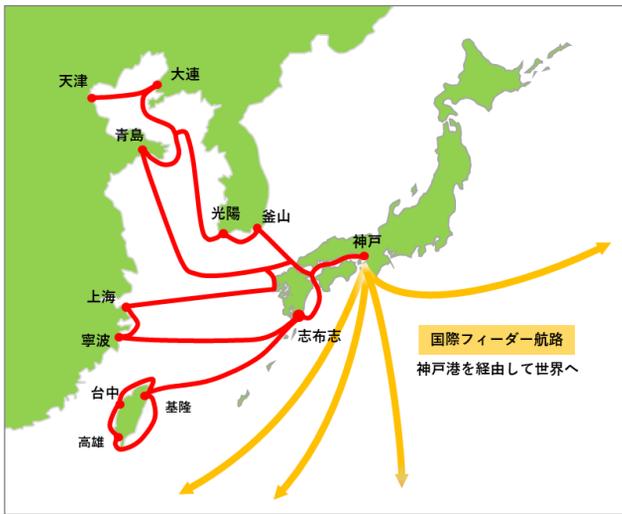
1 志布志港について

志布志港は、九州南東部の太平洋に面した地理的優位性と国内有数の農畜産地域である南九州地域を背後に有し、南九州地域における国内外の物流拠点、飼料供給基地として背後地域の産業を支えています。



2 世界とつながる航路ネットワーク

志布志港では、外貿定期コンテナ航路が、中国、台湾、韓国と国際フィーダー航路を含めた4航路週10便体制で就航しており、神戸や釜山でのトランシップにより世界各国と結ばれています。また、大阪、東京、沖縄等を結ぶ内航フェリー・RORO船も充実しております。



3 交通ネットワークの整備

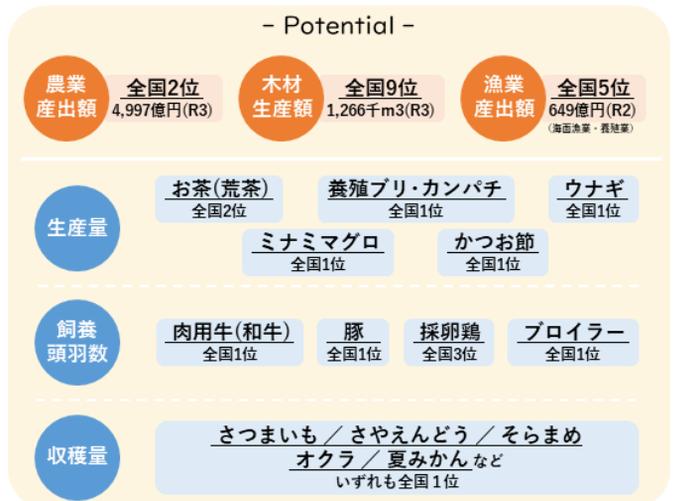
東九州自動車道や都城志布志道路（令和6年度全線供用予定）など広域道路ネットワークの整備により、志布志港へのアクセス性が向上しています。志布志港を活用し、モーダルシフトをより一層進めることでカーボンニュートラルの実現やトラック運転手の労働時間規制への対応が期待されます。



4 産直港湾

志布志港では、背後地域が農林水産物の一大生産地となっているポテンシャルを活かし、新若浜地区国際コンテナターミナルを活用した農林水産物・食品の輸出促進に取り組んでいます。

ターミナル内の公共上屋に温度・衛生管理が可能な荷捌き施設（冷凍・冷蔵倉庫／ドックシェルター等）を新たに整備し、全国で3港目の産直港湾として、大ロット輸出産地の形成に向けた輸出環境の強化を図ります。



貴社生産の農林水産物・食品等を 志布志港から輸出してみませんか？ (小口混載からも可。)

志布志港 小口混載 検索

南九州の農林水産物・食品を、
志布志港から世界へ！

志布志港、**冷凍小口混載輸出**
を始めました！！



輸出を後押しする、
補助金あります！

(詳細は志布志市HPをご覧ください)



令和4年5月に、
小口貨物を混載して、
海外輸出しました！

ぜひ、志布志港から
農林水産物・食品の輸出を
一緒にしてみませんか？

【志布志港から各地への輸送日数】

【小口冷凍貨物】

【小口ドライ貨物】

仕向地(輸出先国)	所要日数
香港港(中国)	11日
シンガポール港	17日
基隆港(台湾)	7日

仕向地(輸出先国)	所要日数
香港港	14日
高雄港(台湾)	15日
基隆港(台湾)	17日
バンコク港(タイ)	19日
レムチャバン港(タイ)	22日
ハイフォン港(ベトナム)	17日
シンガポール港	22日

仕向地(輸出先国)	所要日数
ロサンゼルス港	30日
ニューヨーク港	39日
シカゴ港	47日
ロッテルダム港(オランダ)	54日
サウザンプトン港(イギリス)	55日
ドバイ港(UAE)	38日
シドニー港(オーストラリア)	36日



※上記の仕向地(輸出先国)は一部であり、**世界180カ国への輸出が可能**です。まずはご相談ください！
～【農林水産物・食品の海外輸出に興味がある場合は、以下の連絡先までご連絡ください】～

【小口混載に関する相談窓口】 イーキューワールド`ワイド`株 080-6215-9384

【輸出に関する相談窓口】 志布志市役所 099-472-1111

【輸出全般の相談窓口】 みなと振興係 内線 (251・253) minatoshinkou@city.shibushi.lg.jp

【企業に関すること】 企業立地推進係 内線 (252・254) kigyouritti@city.shibushi.lg.jp

【農産物に関すること】 茶業振興係 内線 (434・431) tyagyousinkou@city.shibushi.lg.jp

【輸出通関手続きに関する相談窓口】

(株)上組志布志支店 099-473-2497 / 日本通運(株)志布志支店 099-472-1121/

東洋埠頭(株)志布志支店 099-472-1771 / (株)山下回漕店 099-472-1401

鹿児島海陸運送(株) 志布志営業所 099-472-7666

志布志港食品輸出小口貨物助成事業

志布志港湾振興協議会

◆事業目的◆

食品等の小口貨物を輸出するニーズの高まりや国が農林水産物・食品輸出目標額を5兆円(2030年まで)に設定(令和2年3月31日)したことを受けて、志布志港発着する外貿コンテナ定期航路、または、国内定期航路を利用する食品の小口・混載貨物コンテナを輸出する荷主企業に対して、予算の範囲内で輸出に係る経費の一部を助成し、輸出促進を図ることを目的としています。

◆助成内容◆

対象者	要件	助成額
<ul style="list-style-type: none">・日本国内に事業所を有し、1年以上事業活動を継続している企業・船荷証券(B/L)の出しの荷主企業	<ul style="list-style-type: none">・志布志港発着の外貿コンテナ定期航路及び国内定期航路を活用した輸出コンテナ(リーファー及びCA)貨物・通関手続きが長崎税関鹿児島税関支署志布志出張所管轄でなされた貨物・小口貨物及び複数企業によるコンテナ混載の食品貨物(LCL貨物)	<ul style="list-style-type: none">・助成額 ドライ:1万円/1RT 冷凍:2万円/1RT・1コンテナ当たり助成限度額 ドライ:3万円/1荷主 冷凍:6万円/1荷主・年間助成金限度額 ドライ:30万円/1荷主 冷凍:60万円/1荷主

◆申請方法◆

小口貨物の荷主の場合は、(1)に掲げる①③④と必要に応じて⑤⑥を提出。
複数荷主による小口混載貨物において、荷主の代表者が一括申請を行う場合は、①～④及び必要に応じて⑤⑥を提出。

(1) 助成金申請に必要な書類

- ① 助成金交付申請書(様式第1号)
- ② 助成金申請代表者同意確認書(様式第2号) ※荷主代表者による申請の場合
- ③ 船荷証券(B/L)の写し
- ④ 輸出許可通知書の写し
- ⑤ 輸出小口混載貨物輸送証明書(様式第3号) ※国内定期航路利用時のみ
- ⑥ 定款及び法人の登記事項証明書 ※志布志市輸出関連助成金新規利用者のみ

(2) 助成金請求に必要な書類

- ① 助成金交付請求書(様式第5号)
- ② 助成金交付決定通知書(様式第4号)の写し ※当協議会からの決定通知書

【お問合わせ】

〒899-7192 鹿児島県志布志市志布志町志布志二丁目1番1号
志布志港湾振興協議会事務局(志布志市役所 港湾商工課みなと振興係内)
TEL:099-472-1111(内線253) FAX:099-473-2203
MAIL: minatoshinkou@city.shibushi.lg.jp

相談料
無料！！

貿易相談のご案内

(公社)鹿児島県貿易協会では、県内企業等の海外事業展開を支援するため、貿易実務・関税・金融など専門のアドバイザーによる貿易相談を実施しています。

海外との貿易取引に関する基礎知識、輸出入の諸手続き、交渉の進め方、決済の方法、その他海外との取引に関する様々なご相談に応じることにしています。

現在、既に海外との貿易を展開中の方、これから海外貿易を検討したいと考えておられる方などお気軽に貿易相談をご活用ください。

オンラインでの相談も実施しております！！

- 相談日：随時
- 時間：随時
- 場所：鹿児島市鴨池新町10番1号
(鹿児島県庁10階 販路拡大・輸出促進課)
※オンラインでの相談可
- 相談料：**無料**
- アドバイザー：貿易実業者、金融機関、通関実務者、
商社等からの専門アドバイザーが対応。
- 相談方法：個別相談
(事前に電話等でご予約ください。)
TEL：099-251-8484



～アドバイザーのご紹介～

担当	アドバイザー	役職名
実務	弓場 秋信	弓場貿易(株) 代表取締役
通関	梅木 洋一郎	(株)共進組 海外営業部 執行役員部長 通関士
通関	前屋 隆一	鹿児島海陸運送(株)谷山営業所 通関課 課長代理 通関士
金融	森口 真也	(株)鹿児島銀行 地域支援部 国際ビジネス推進室 室長

翻訳・通訳サービスの御案内

アイエス通訳システムズでは、翻訳・通訳サービスを承ります。貿易協会会員は割引価格（一般の5%引き）で利用できます。

海外への手紙、契約書の翻訳や通訳についてお気軽にお問合せ下さい。

(基準翻訳料金表)				
日本語→外国語		言語	外国語→日本語	
貿易協会会員	一般		貿易協会会員	一般
¥7,125～	¥7,500～ (400字/1頁)	英語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥7,125～	¥7,500～ (400字/1頁)	韓国語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥7,125～	¥7,500～ (400字/1頁)	中国語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥7,600～	¥8,000～ (400字/1頁)	その他	¥4,750～	¥5,000～ (400字/1頁)

一般通訳（英中韓）料金表		
	貿易協会価格	一般価格
1日料金（8H）	¥57,000+税	¥60,000+税
半日料金（4H）	¥33,250+税	¥35,000+税

【お問い合わせ先】

〒892-0824 鹿児島市大黒町 4-1-2F
TEL : 099-227-5173 FAX : 099-227-2767
Email: info@ists.jp



メーリングリストの御案内

当協会では、貿易情報を迅速に提供・交換するためインターネットを使ったメーリングリスト（以下「ML」という）を開設しています。

商談会や見本市、セミナー・イベントなどの最新情報等を随時発信しています。

参加登録は随時受け付けておりますので、関心のある方は事務局 (info@kibc-jp.com) までご連絡ください。

(ML とは、リストに参加している全員に同一のメールを同時に一斉配信するインターネットの機能です)

※ご質問等に関しては、当協会アドレス (info@kibc-jp.com) へお願いいたします。

ML に直接返信されるとリスト内メンバー全員に流れてしまいます。

鹿児島県貿易協会新規入会会員の募集

当協会では、新規に入会していただける会員企業を広く募集しております。
鹿児島県下に事務所や事業所を有し、海外との取引に興味のある企業をご存知でしたら、ぜひ事務局までご紹介くださいますようお願いいたします。

貿易協会概要

鹿児島県下に事業所を持つ貿易業及びこれに関連する事業を営む者並びに関係機関・団体等で構成される公益社団法人です。

会員の相互の連携により、海外ビジネス情報の交換、海外市場の調査、海外取引の斡旋、研究発表などを実施し、海外貿易の促進・振興を図り、鹿児島の経済発展に寄与することを目的に活動しています。

【設立】：1957年2月22日

【会員数】：123社（令和6年6月1日現在）

【役員】：会長 塩田 康一

理事 19名

監事 2名

貿易協会の業務

- ① 海外市場開拓の支援
見本市参加、商談会開催
- ② 貿易相談
取引業務や苦情処理など貿易を巡る諸相談
- ③ 貿易講演会等の開催
海外市場等に関するセミナーや講演会
- ④ 貿易刊行物の発行・頒布
貿易ニュース鹿児島、ACCESS
- ⑤ インターネットを活用した情報発信
ホームページ、メーリングリスト
- ⑥ かごしま海外ビジネス支援センターの運営
県内企業・個人に対する海外ビジネスの支援

入会金と会費

【入会金】個人 3,000 円（2種会員）

団体 3,000 円（1種・2種・3種会員共通）

【会費】1種会員費・・・団体 30,000 円（年額）

2種会員費・・・個人 24,000 円（年額）

団体 24,000 円（年額）

3種会員費・・・団体 50,000 円（1口あたり/年額）

※1種会員とは外国航路船舶会社、通関業者、金融機関、役員所属企業など。

※3種会員とは地方公共団体、商工会議所、商工会の団体。